

資料番号	地域 2
------	------

令和 6 年 2 月 9 日
課 名 地域政策局中山間地域振興課
担当者 課長 藤谷
内 線 2631

「元気さとやま応援プロジェクト」の実施状況について

1 要旨・目的

中山間地域に暮らす人々が将来に向けて地域の元気さを実感できる環境を創出するため、令和 4 年度から、このプロジェクトに取り組んでいる。

令和 5 年 12 月末で申請を締め切った、本年度の主な支援対象取組及び令和 4 年度の支援対象取組の状況などについて報告する。

2 現状・背景

- このプロジェクトは、人口減少・高齢化が進む中山間地域において、地域づくりに取り組む人材のプラットフォーム『ひろしま里山・チーム 500』（以下、「チーム 500」という。）の登録者が、地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな活動の立ち上げに必要な経費に対する支援を行うものである。
- これまでの間、関係市町と連携して、対象となる取組の掘り起こしを行うとともに、地域に効果をもたらす活動となるよう、企画段階から取組内容に対する助言などに努めており、取組の実施を通じて、地域の活性化が図られつつある。

3 プロジェクトの概要

(1) 対象者：チーム 500 の登録者（令和 5 年 12 月末現在登録者数 677 名）

(2) 事業内容

- 地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援活動や、仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動など、地域に密着した新たな活動の立ち上げに必要な経費を支援（補助率 ～補助対象経費の 2/3（補助上限額 1,000 千円））
- 交付決定件数等（1 月末現在）
 - ・ 交付決定件数：63 件

(3) スケジュール

令和 5 年 12 月末で、申請受付を締め切り

(4) 予算（単県）

53,029 千円

(5) 取組内容等

- 地域に根差し、地域住民の方々を巻き込みながら、地域の課題解決につながる取組が実施されている。

分野	件数
地域住民同士の交流の拡大を図るコミュニティ支援活動	24
仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動	39

- 具体的には、次のような事例が取り組まれているところであり、事業実施状況や効果については、本年度の取組終了時において報告を求めるとともに、概ね3年間は活動状況を把握する。

取組テーマ	取組課題	取組内容等
地域の交流を促進する拠点づくり (廿日市市)	<ul style="list-style-type: none">○ 地域住民のコミュニティ活動及び交流の場づくり○ 地域住民の健康増進○ 空き家の活用促進 など	<ul style="list-style-type: none">○ 空き家をリノベーションし、<ul style="list-style-type: none">・ 地域住民の交流の場として開放・ 地域住民が健康について相談できる「さとやま保健室」の開設
プログラミングの学習機会の創出 (江田島市)	<ul style="list-style-type: none">○ 都市部と中山間地域の学習機会の格差の解消	<ul style="list-style-type: none">○ 子供を対象としたプログラミングの出前授業・体験イベントを実施
林業の担い手づくり (北広島町)	<ul style="list-style-type: none">○ 人手不足となっている林業の担い手の育成○ 安全な林業作業の知識・技術の周知	<ul style="list-style-type: none">○ 地域住民と協働して空き家を改修し、実施林業の資格講習・安全講習拠点として活用
持続可能な農業の促進 (大崎上島町)	<ul style="list-style-type: none">○ 農業人口の減少や高齢化が進む農業の作業支援○ 農繁期の人手の確保○ 新規就農者の獲得	<ul style="list-style-type: none">○ 人手が不足している農家と援農者をつなぐプラットフォームの構築

- 令和4年度に支援した取組の実施状況等「別紙」のとおり

(6) 今後の対応

引き続き、チーム500登録者の自主性を基本としつつ、地域により大きな効果をもたらす取組の展開につながっていくよう、市町と密接な連携の下、適切な助言などに努めていく。

4 その他（関連情報）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/semi-mt/genki-satoyama.html>

(県HP：元気さとやま応援プロジェクトの紹介ページ)

令和4年度に支援した取組の実施状況

1 令和4年度支援件数等

- (1) 支援件数 68件
 (2) 交付実績額 52,509千円

分野	件数
地域住民同士の交流の拡大を図るコミュニティ支援活動	23
仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動	45

2 事業効果等

- (1) 事業実施後、当該地域の住民等関係者から、期待、提案、感謝の言葉などが寄せられている取組

取組テーマ	取組内容	地域の反応・新たな動き
地域住民や技能実習生の交流促進 (庄原市)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交流を図る場として歴史的建造物を地域住民と共に改修し、交流促進を担う人材育成を図る。 ○ 地域住民は、改修作業や交流促進の企画等にスタッフとして参画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の高齢者からは、若い世代の人達と触れ合う機会が多くなり、世代間交流が励みになり嬉しいとの声が出ている。 ○ 改修した建物を拠点にした、都市部の大学と地域住民の連携事業の企画が立ち上がった。
地域の特産品の継承 (広島市)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化の継承と地域への収入増につなげるため、伝統的な地域の特産品を活用した新商品の開発・販売を行う。 ○ 地元の学生等新たな生産協力者を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい生産協力者の増加により、製造現場の活気が増え、毎日来るのが楽しいという声が出ている。 ○ 新たに地元交流体験センターの体験プログラムに組み入れた。
町並み保存地区内の放棄地を活用した賑わいの場づくり (呉市)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町並み保存地区の一角にある放棄地を整備し、景観の向上と地域住民の憩いの場づくりを行う。 ○ 整備した場所を活用してワークショップやサロンを展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の高齢者等の住民から、安心して集まれる場所ができた、イベントを企画して欲しいなどの声が上がっている。 ○ 景観がよくなったため、地域外からの来場者からも立ち寄る場所ができたと言われている。

- (2) 事業実施後、取組に共感した地域内外の方々から協力の申し出など、新たな動きが出てきており、今後、取組の輪が更に広がっていくことが期待される取組

取組テーマ	取組内容	新たな動き
地域の共同加工や交流の促進 (廿日市市)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同加工施設を整備し、特産品開発や料理教室の実施、お試し飲食店として活用する。 ○ 地域住民は、改修作業の補助や改修後の行事に参画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同加工施設で作られた焼菓子やランチを楽しみに、地域住民が商店街に出向き、交流が生まれている。 ○ 希望する地域住民への配食も定期的にも実施しており、今後は様々な世代に合わせた価格・量の食事を提供する予定 ○ 廃棄野菜を使った加工品開発など、地域の未利用資源の活用につながっている。

<p>地域住民の集いの場づくり (北広島町)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 古民家を改修し、地域住民が集まれる場所づくりに取り組む。 ○ 地域住民は、子供向けの図書やおもちゃの提供等で協力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント開催時に限らず、地域内外の方が気軽に立ち寄って交流できる場となっている。 ○ 取組に共感した地元の女性達がサークルを立ち上げて活動を始め、地域を盛り上げる活動の輪が広がっている。
<p>地域外から人を呼び込む拠点づくり (大崎上島町)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 倉庫を改装して展示会・マルシェが開催できる場所とし、アーティストや生産者の活躍の場や観光客を呼び込む場を作る。 ○ 地域住民や地元の高校生が協働して、マルシェや展示会を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開催したイベントでは、島内外から500名以上が来場し、地域に賑わいが生まれている。 ○ 地域内外のアーティスト・生産者から新たな展示企画やイベント開催の要望が出ている。 ○ 島外の企業、学生の研修会場としても活用されており、来島者の拠点となっている。

(3) マスコミ等で取り上げられる事例も出てきており、地域づくりのモデルとして、各地への広がりや新たな連携につながることを期待される取組

取組テーマ	取組内容	地域の反応・マスコミの取り上げ
<p>地域の納涼盆踊りの継承 (神石高原町)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 納涼盆踊りの映像収録と楽譜起こしを行う。 ○ 地域住民は、踊り手等として出演協力し、作成した資料を使って継承していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 映像化の取組が地元ケーブルテレビで紹介され、地域の方から感謝の言葉が寄せられた。 ○ 地元の中学生在が映像を活用して地域行事で盆踊りを披露するなど、次の世代へ盆踊りが継承されている。
<p>地域外から人を呼び込むゲストハウス整備 (三原市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き家を活用した宿泊施設を整備する。 ○ 地域住民を巻き込んで廃小屋等撤去イベントとして実施し、空き家再生のノウハウを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ グランドオープン後、テレビや新聞等複数で紹介され、初めて当該地域を訪問した人がいた。 ○ 地域おこし協力隊のお試しツアーや地域外からの交流事業参加者の宿泊所として、また地域住民によるイベントの打ち上げなど幅広く利用されている。
<p>地域内外の人々が集える場づくり (三次市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域内外の人が立ち寄り、自身が製造しているクラフトビールを飲みながら交流するため場所を整備する。 ○ チーム500登録者等の情報発信や地域産品を購入できる場として活用していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元ケーブルテレビや雑誌、新聞等複数で紹介され、来場者が増加している。 ○ 地域内への移住者や地元の人、地域外からの来場者など多様な人が立ち寄り、交流が活発化している。

3 今後の対応

次年度においても、令和5年度の取組と合わせて状況確認を行い、必要な助言や、情報拡散等に努める。